

※解答はすべて解答用紙に記入すること。

I 初期近代にアジアに進出してきたヨーロッパの国々とその人びとに関する以下の A から D の文章を読み、問に答えなさい。文中に現れる A から D の文字はそれぞれの文章が描く国をさす。

A A の東インド会社は 1602 年に設立され、喜望峰以東の植民地経営と交易の独占許され、固有の軍隊や要塞、貨幣制度をもつ特権会社だった。この東インド会社は 1619 年にジャワ島の (a) に要塞をきずいて東南アジアの交易の根拠とした。1623 年には、モルッカ諸島の (b) で、A の東インド会社が、競合する C の人たちを虐殺するという事件が起こり、これを機にこの地域から C の勢力を駆逐し、(c) やスリランカを D から奪った。また、台湾を領有し、東シナ海交易の拠点とした。

B 1492 年に、ジェノヴァ出身の (d) は、B の (e) 女王の後援のもと大西洋を横断し、現在のさん・サルバドル島に着いた。D の (f) は B の王の援助を受けて、1519 年に航海に出発し、南アメリカ大陸南端を通過して、1521 年にフィリピン諸島に到達し、ここを B の領土と宣言した。その後 B はアメリカ経由でフィリピンへ本格的に進出し、(g) 市を建設した。メキシコで鋳造された銀貨が、アカプルコから (g) に、そしてそこから中国などアジアへと大量に流入していった。

C C の東インド会社は (b) 事件の後、モルッカ諸島から撤退し、インドとの交易に注力するようになった。1757 年、東インド会社はクライヴの指揮のもと、ベンガル太守の群を (h) の戦いでやぶり、ムガル皇帝からベンガルの徴税権を認められた。その後も、戦争をつづけ、19 世紀半ばまでに、インド全域が C の支配権に入った。東インド会社は、こうして入手した税収入を、C 本国や中国に運ぶ インド物産 を買い付ける財源とした。

D 15 世紀には、「航海王子」エンリケがアフリカ西岸航路を開拓し、そのごバルトロメウ・ディアスがアフリカ南端の喜望峰に到達した。そして 1498 年には (i) は喜望峰経由でインド西岸の (j) にたどりついた。こうして D はヨーロッパとアジアを結ぶインド航路を開いたが、1510 年には、インド西岸の (k) を占領し、ここをアジア進出の拠点とし、その後香辛料交易の中心のひとつである (c) を占領した。1557 年には (l) に居住権を得て、中国交易の根拠地とした。

問 1 A から D に当てはまる国名をそれぞれ書きなさい。

問 2 文中の (a) から (l) に当てはまる、人名、地名、名称を下の語群からそれぞれ一つ選んで書きなさい。

語群： マニラ マラッカ ゴア コロンブス プラッシー バタヴィア マカオ マゼラン
アメリゴ・ベスプッチ マドラス アンボイナ イザベル カリカット ケープ・タウン

問 3 ヨーロッパのアジア進出のきっかけともなった、『東方見聞録』の著者の名前を書きなさい。

問 4 C の文中下線部にある「インド物産」のうち、1840 年から 1842 年まで続いて中国と C との間の戦争の原因となった品名を書きなさい。

問 5 上記の文章と概ね重なる時期にヨーロッパで生じた価格革命といわれる事態とはどのようなものなのか、そしてそれが社会にどのような影響を与えたのか、以下の語群にある言葉すべてを適切に用いながら答えなさい。

語群： 銀 貨幣地代 領主

II 春秋戦国時代の頃の中国にあらわれた諸子百家と呼ばれる思想家たちに関する以下の文書を読み、(ア) から (オ) に入る適切な名前をその下の名前リストからそれぞれ一つ選びなさい。

魯において、儒学を始めた (ア) は、孝と呼ぶ家族道徳を重視し、統治においても為政者の仁徳を求めた。(ア) とその弟子たちの言葉をまとめたのが『論語』である。(ア) の思想を受け継いだ (イ) は、性善説の視点から力による政治を批判したが、(ウ) は性悪説の視点から、君主による民の強化を認めた。商鞅や (エ) ら法家は、法律による統治が必要だとした。老子や (オ) は、あるがままの自然に宇宙の原理を見だし、政治を人為的なものとして否定した。

名前リスト： 蘇秦 孟子 荀子 孫子 莊子 孔子 韓非

※解答はすべて解答用紙に記入すること。

Ⅲ 以下のAからDの文章を読み、問に答えなさい。

A 17世紀のイギリスでは、(a)革命により国王(b)が処刑され、(c)が共和政を樹立した。その後、名誉革命によって(d)が即位し、(e)が制定された。

B 18世紀後半にはアメリカ独立戦争が勃発し、1776年に(f)が発せられた。フランスでも革命が起こり、(g)宣言が出され、革命後には(h)が法典を整備し、ヨーロッパを統一した。

C 19世紀初頭には(h)戦争がヨーロッパを席卷し、その終了後、1814年9月よりオーストリア外相(i)が議長となってウィーン会議が開催されウィーン体制が形成された。同時期にイギリスでは(j)革命が進展し、産業資本主義が成立した。これにより社会問題が深刻化し、マルクスらによる(k)主義思想が台頭した。

D 1848年にフランスで起きた(l)革命は、七月王政を打倒し共和政を復活させた。その成果はヨーロッパ全土に飛び火して民族運動の高揚につながった。イタリアではカヴールと(m)が統一運動を推進し、初代国王(n)の治世においてイタリア半島をほぼ統一した。同時期にドイツでは(o)が中心となり統一を達成した。

問1 文中の(a)から(o)に当てはまる語句を書きなさい。なお、同じ記号には同じ語句が入る。

問2 文章Dについて、イタリア統一を推進したカヴールが首相を務めた国はどれか、正しいものを以下の選択肢より選んで番号を答えなさい。

- ① ナポリ王国
- ② ローマ教皇領
- ③ サルデーニャ王国
- ④ ヴェネツィア共和国
- ⑤ シチリア王国

問3 文章Aについて、イギリスの名誉革命が近代的立憲政治の基礎を築いたと言われる理由を50字程度で説明しなさい。

※解答はすべて解答用紙に記入すること。

IV 以下のAからDの文章を読み、問に答えなさい。

A 古代インドではインダス文明が栄え、代表的都市に（ a ）やモヘンジョダロがあった。前 1000 年頃、ガンジス流域に進出しインド亜大陸に広がってインド社会を形成したアーリヤ人は、（ b ）教の聖典（ c ）を残した。前 5 世紀頃、ガウタマ＝シッダールタが（ d ）教を開き、マウリヤ朝 3 代目の王（ e ）王がこれを保護した。

B イスラーム教勢力のインドへの進出は早く、711 年に最初の大規模な侵攻がインダス川下流のシンド地方で始まった。奴隸王朝（1206～90 年）以降のデリーに都を置いたイスラーム教（ f ）派を奉じる王朝を総称して（ g ）朝という。

C 西アジアではオスマン帝国が（ h ）を都として勢力を拡大し、16 世紀の（ i ）1 世の時代に最盛期を迎えた。1529 年には（ j ）を包囲（第 1 次）し、ヨーロッパキリスト教世界に大きな脅威を与えた。

D 18 世紀末、ナポレオン軍が（ k ）に侵入したことを契機にオスマン帝国の動揺が始まり、帝国領を巡る列強の干渉・対立も激しくなり、「（ l ）問題」と呼ばれる国際問題が生じた。20 世紀にはトルコ共和国を樹立した（ m ）が近代化を推進し、インドでは（ n ）が非暴力・不服従運動を指導して独立を達成した。その後、宗教対立により（ o ）とインドが分離独立した。

問 1 文中の（ a ）から（ o ）に当てはまる語句を書きなさい。

問 2 16～18 世紀のイラン史に関する記述として正しいものはどれか、一つ選びなさい。

- ① アルメニア商人はオスマン帝国の支配下でサファヴィー朝と対立した。
- ② アッバース 1 世は首都をイスファハーンに移し繁栄させた。
- ③ カージャール朝は中央アジアを支配し、明朝と同盟した。
- ④ ザンド朝はアラビア半島全域を統一した。
- ⑤ アフシャール朝のナーディール＝シャーはインドを占領した。

問 3 サファヴィー朝以前のイランで広く信仰されたゾロアスター教の世界観の特徴と、政治社会に及ぼした影響を 50 字程度で述べなさい。

2026 年度(令和 8 年度) 一般選抜型選抜 後期
地理歴史【歴史総合・世界史探求】 解答用紙

No. 1

※解答はすべて解答用紙に記入すること。

I.

問1

A _____ B _____
C _____ D _____

問2

a _____ b _____ c _____
d _____ e _____ f _____
g _____ h _____ i _____
j _____ k _____ l _____

問3

問4

問5

II.

ア _____ イ _____ ウ _____
エ _____ オ _____

受験 番号		氏 名		*	*
----------	--	--------	--	---	---

*の欄は記入しないこと

2026 年度(令和 8 年度) 一般選抜型選抜 後期
地理歴史【歴史総合・世界史探求】 解答用紙

No. 2

※解答はすべて解答用紙に記入すること。

Ⅲ.

問1 a _____ b _____ c _____
 d _____ e _____ f _____
 g _____ h _____ i _____
 j _____ k _____ l _____
 m _____ n _____ o _____

問2 _____

問3 _____

Ⅳ.

問1 a _____ b _____ c _____
 d _____ e _____ f _____
 g _____ h _____ i _____
 j _____ k _____ l _____
 m _____ n _____ o _____

問2 _____

問3 _____

受験 番号		氏 名		*	*
----------	--	--------	--	---	---

*の欄は記入しないこと

2026 年度(令和 8 年度) 一般選抜型選抜 後期
地理歴史【歴史総合・世界史探求】解答用紙

No. 1

※解答はすべて解答用紙に記入すること。

I.

問1

A オランダ B スペイン
C イギリス D ポルトガル

問2

a バタヴィア b アンボyna c マラッカ
d コロンブス e イザベル f マゼラン
g マニラ h プラッシー i ヴァスコ・ダ・ガマ
j カリカット k ゴア l マカオ

問3

マルコ・ポーロ

問4

アヘン

問5

アメリカ大陸から大量の銀が流入して生じた物価騰貴を価格革命という。すでに固定額の貨幣地代が普及していたヨーロッパでは、価格革命による貨幣価値の下落は大きな打撃を領主たちに与え、封建社会の崩壊を促進した。

II.

ア 孔子 イ 孟子 ウ 荀子
エ 韓非 オ 莊子

受験 番号		氏 名		*	*
----------	--	--------	--	---	---

*の欄は記入しないこと

2026 年度(令和 8 年度) 一般選抜型選抜 後期
地理歴史【歴史総合・世界史探求】解答用紙

No. 2

※解答はすべて解答用紙に記入すること。

Ⅲ.

- 問1 a ピューリタン (清教徒) b チャールズ1世 c クロムウェル
d ウィリアム3世 e 権利の章典 f アメリカ独立宣言
g 人権宣言 h ナポレオン i メッテルニヒ
j 産業 k 社会 l 二月
m ガリバルディ n ヴィットーリオ・エマヌエーレ2世 o ビスマルク

問2 ③

問3 権利の章典を制定して国王権を制限する立憲君主政と共に、議会による政治の原則（議会制民主主義）を確立したため。

Ⅳ.

- 問1 a ハラッパ b バラモン c ヴェーダ
d 仏 e アショーク f シーア
g デリー＝スルタン h イスタンブール i スレイマン
j ウィーン k エジプト l 東方
m ケマル＝アタテュルク n ガンディー o パキスタン

問2 ②

問3 善悪二元論と最後の審判を重視し、倫理的行動を求める教義が、王権の正統性や社会秩序維持の理念を支えた。

受験 番号		氏 名		*	*
----------	--	--------	--	---	---

*の欄は記入しないこと